勤医協中央病院 血液内科に過去に通院・入院されたことのある
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

2026.2.2

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】

慢性骨髄性白血病に関する染色体核型、*BCR::ABL* /アイソフォームと治療成績に関する国際共同後方視的観察研究

【研究責任者・所属】

国内責任者：近藤 健（愛育病院 血液病センター 副院長）
国際研究責：Jiri Mayer（チェコ共和国 国立マサリク大学医学部 教授）

【研究の目的】

慢性骨髄性白血病の染色体核型、*BCR::ABL* / 転写遺伝子タイプが予後に与える影響を後方視的に調査し評価します。

【研究の方法】

●対象となる患者さん●

勤医協中央病院において、2001 年 1 月から 2024 年 12 月までに初発し、診断、治療を受けた慢性骨髄性白血病の患者さん。

●利用する診療情報●

患者基本情報：年齢、性別など、患者診療情報:診断日、CML リスク・スコア、初発時の染色体情報、*BCR::ABL* / isoforms タイプ、TKI 一次治療情報（使用薬剤、治療継続の有無、治療中止の情報）、一次治療変更情報、病状進行の情報（AP/BC への進行の有無）、最終観察情報など本研究開始時までの診療情報を利用いたします。

上記に加えて2017年に実施しました「慢性骨髄性白血病（CML）の実態調査に関する研究」（研究責任者 太田秀一 札幌北楡病院・副院長，参考文献 doi: 10.1111/ejh.13081.）のデータを二次利用として使用致します。この試験の対象者は2004年1月2014年12月までに、下記に記載の対象施設で 慢性骨髄性白血病の診断・治療を受けた方が含まれます。データの二次利用を希望されない方はお問い合わせ先（下記）までご連絡ください。なお自分が参加者かどうかわからない場合でも、気兼ねなくお尋ねください。

【対象施設】

愛育病院血液内科、旭川医科大学血液内科、旭川医科大学小児科、旭川厚生病院血液腫瘍科、
旭川赤十字病院小児科、旭川赤十字病院血液腫瘍内科、帯広厚生病院血液内科、
勤医協中央病院血液内科、釧路労災病院血液内科、札幌医科大学血液内科、
札幌医科大学小児科、札幌厚生病院血液内科、札幌北楡病院血液内科、
札幌北楡病院小児思春期科、市立旭川病院血液内科、市立札幌病院血液内科、
市立函館病院血液内科、手稲渓仁会病院血液内科、製鉄記念室蘭病院血液腫瘍内科、
天使病院血液内科、斗南病院血液内科、東札幌病院血液内科
北海道がんセンター血液内科、北海道大学病院血液内科

●送付方法●

上記の診療情報は、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除（匿名化）した上で国内研究事務局がある愛育病院及び帯広厚生病院へ電子的配信で送付され、評価を行います。国内研究事務局では匿名化を行ない、集計したデータを国際事務局に電子的配信で送付します。電子データに関してはパスワード設定し管理します。

【研究実施期間】

実施許可日～2029 年 3 月 31 日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

【お問い合わせ先】

〒007-8505
札幌市東区東苗穂 5 条 1 丁目 9-1
勤医協中央病院 血液病センター センター長 佐賀 智之
TEL:011-782-9111（代表）